



# 喜界中だより

校訓 志 創 錬

3月号

(住所)

〒891-6202 喜界町湾1775番地 TEL 65-0026 FAX 65-0058

## 「将来 何になりたいの」

校長 藤原 隆哉

2月に入ると、前任校の部活動の生徒から「先生、〇〇高校に合格しました。」と電話をもらうことが多くありました。電話口での弾むような声は、これから始まる新たなスタートに、意気軒昂たる姿勢が感じられて頼もしく思いました。さらに上の高校3年生からは、「〇〇大学に合格しました。将来は、教員を目指して頑張ります」と、こちらにも卒業後の就職を見据えた進路選択をしたことに、そして同じ教職の道を志してくれたことで嬉しさが倍増しました。



さて、本校では1月26日(金)令和6年度入学説明会を実施しました。冒頭の挨拶で、「6年生の皆さん、将来、何になりたいか決めていますか?」と質問しました。すると半数以上の人が挙手をしました。前列の児童を指名すると「私は美容師になりたいです」と笑顔で応えてくれました。一方で手を挙げきれなかった人は、まだ決めかねているのかもしれませんが。しかし、焦る必要はありません。今の段階では、どうしても身近な職業から選択しがちだからです。厚生労働省所管・独立行政法人「労働政策研究・研修機構」の調査では、日本にはなんと職種が約1万7000種類以上あるそうです。そんなにたくさんの職業の中から人は、どのように職業を選択するのでしょうか。

先日、お会いした臨床心理士の方は、中・高校生の頃から友人の色々な相談を受けることが多かったそうです。すると「人の話を聞くのが好きなのかもな・・・」「助言をして喜んでもらえると嬉しいな・・・」と考えるようになり、大学進学の際に、カウンセラーの資格取得を目指したそうです。つまりは、自分が得意とするカード(武器)を中・高校生の時期に、見極めたり、増やしたりしながら、自分に最適の職業を選択したのでしょうか。「他人の悩み相談のお仕事は大変ではないですか」との問いかけには、「いえいえ、私はこの仕事が好きですから、毎日楽しいです。」という答えが返ってきました。



本校も、3月12日に卒業式が開催され、12期生59名の卒業生が、この喜界中学校の学び舎を巣立っていきます。三年生の中には今春から、将来の目標に向けて島外の高校を選択した人もいますし、高校生活を通して自分の将来を見極めたいと考えている人もいます。どちらにしても、その時に大切にして欲しいのは、「どうせ自分は〇〇だから無理」という勝手な思い込みで、夢をあきらめないで欲しいということです。もちろん、周囲の助言を聞くことも時には必要かと思いますが、自分自身の人生に誇りを持てるように、最善の努力をして欲しいと思います。卒業生の皆さんが、グローバルな人材として、地域社会で輝き続けてくれることを期待しています。

## 協働作業の良さを再認識したPTA奉仕作業

2月25日(日)のPTA奉仕作業は、強風吹き荒れる中での作業となりました。そのような中、多数の参加を賜りまして誠にありがとうございました。トラック・軽トラの御協力も多く頂きまして感謝申し上げます。

伝統ある緑いっぱいのこの広い敷地を、生徒・保護者・職員みんなで綺麗にできたことを喜びたいと思います。特に生徒と保護者が連携して、刈り込み、回収、そして運搬という流れで取り組む姿に一体感を感じました。

3月12日が卒業式です。気持ちよくその日を迎えられます。今後とも本校の教育活動への御協力と御理解をお願い致します。



## 喜界町シマ唄・シマゆみた発表会 ～1年生が見事に文化を継承～

2月10日(土)に喜界町シマ唄・シマゆみた発表会が役場にて行われました。本校からはシマ唄部門に3年生の榮 真緒さん、牧岡 芽歩さん、シマゆみた部門に1年生が出演しました。

榮さんは曲目「黒だんど節」を堂々と披露し、牧岡さんは曲目「渡しゃ」を安田民謡教室の皆さんと一緒に演奏しました。1年生は文化祭でも披露した「りゅうぐうのおよめさん」を発表しました。文化祭以来4ヶ月ぶりの発表ということで、3学期さらに時間を設け本番に挑みました。小学生やお年寄りから大きな拍手を頂くほど喜んでいただきました。

発表会の趣旨にはこう書かれています。「先人たちは”ゆみた(言葉)”で”うむい(想い)”を伝え、それを唄にし、「ムンバナシ(=霊語り・妖怪語り・物語り)」を語り継いできた。シマ唄を唄い、シマゆみたを語り、聞き、そして喜界島の文化について一緒に考える機会にする。まさにその通りでした。



## 人との縁を大切に 元日本代表 迫田さおりさんトークイベント

2月19日(月)に元日本代表バレーボール選手の迫田さおりさんを招いて、講演会を行いました。バレー教室での来島をきっかけに、講演会の実現となりました。当日は、校長室での打合せから笑顔が魅力的で、何でも気軽に話せて会話も弾みました。そして、生徒に会えることを心から喜んでくださり、第一印象から素敵な方でした。

今回の講演会に向けては全校生徒にアンケートをとりました。「講演会で話して欲しい内容」と「迫田さんへの質問」でした。トークイベントは迫田さんが質問に答える形式で行いました。

緊張しない方法は…の質問に、「緊張するのはあなた自身が一生懸命、目標に向けて取り組んできた証だから、当たり前。次はその場をどう乗り切るか、さらに取り組めばいい。これからも色々なことに挑戦し続けて欲しい」というものでした。また、バレーを辞めたい(挫折や諦めること含む)と思ったことがあるか…の質問に「私の周りにいてくれた人に感謝したい。私がここまで続けられたことは頑張り続けた私を見続け、見守ってくれた方がいたから」となど、周囲にいてくれた人との縁を大切にされていました。

その他にも進路、モチベーションの保ち方、メンタルを強くする方法、ジャパンのユニフォームの重みなどの質問に真剣に答え伝えてくださいました。迫田さんに感謝です。このご縁を大切にします。



## 受賞報告

- 青少年赤十字「100文字作文」  
金賞：古沼 世楽，入選：浜田 涼輔，重野 友梨奈，山口 心美
- 令和5年度喜界町お別れバドミントン大会 B級シングルス 3位：小山 勝利
- 第14回大島地区中学校交流ソフトテニス大会 女子団体 3位

## 3月の行事

3月 5日(火) 喜界高校学力到達度テスト1日目(国・理・英) 公立高校一般入学者選抜1日目(国・理・英)	12日(火) 第12回卒業式、部活動休養日
6日(水) 喜界高校学力到達度テスト1日目(社・数) 公立高校一般入学者選抜2日目(社・数・面接) 部活動休養日	13日(水) 公立高校入学者選抜合格者発表 喜界高校合格者集合
7日(木) クラスマッチ	16日(土) 週休日、青少年育成の日
8日(金) 卒業式予行③～④ 体育館外部貸出中止～11日	17日(日) 週休日、家庭の日、ふるさと美化活動
11日(月) 朝読書週間～15日 部活動休養日	19日(火) 部活動休養日
	20日(水) 春分の日
	21日(木) 公立高校二次入学者選抜(面接・作文)
	25日(月) 修了式、大掃除、辞任式、部活動休養日 公立高校二次入学者選抜合格者発表
	26日(火) PTA送別会

## 4・5月の主なPTA行事

### <家庭訪問の日程>

2月26日に配付済みです。御確認ください。

- 4/8(月) 始業式、新任式、入学式(午後) 1年学年PTA
- ※この日は給食はありません。弁当の日です。
- 4/11(木) 2・3年学級PTA
- 4/18(木) 第1回PTA代議員会・専門部会18:30～
- 5/10(金) PTA総会・部活動保護者会